

目白研心中学校・高等学校 第3次中期目標・中期計画（期間：2017年4月1日～2022年3月31日）

中期目標	中期計画	担当部署	2017年度の計画
<p>1. 主・師・親 「主・師・親」を現代の視点で解釈し、日々の教育活動に浸透させる。</p> <p>2. Be Global 現在の強み（英語教育・グローバル教育等）を伸ばし、世界に通用するレベルへ進化させる。</p> <p>3. 3つの力 「問題発見・解決力、コミュニケーション力、自己肯定力」の育成に向けて、学年及び行事ごとに目標を設定し実行する。</p> <p>4. 進学実績目標 国公立・早慶上理 30人 GMARCH 70人 海外大学 10人</p>	<p>(1) 授業の改善と充実を図る。</p>	<p>教科 進路指導 教務</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・考えさせる授業の導入に関する研究を進める。 ・高校での習熟度別授業の導入の検討を始める。 ・授業内容の「見える化」の実現を目指す。 ・放課後の学習指導体制の見直しを行う。
	<p>(2) 進路指導の研究と進学実績の向上を目指す。</p>	<p>進路指導 教科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・進学実績の数値目標達成のために、進路指導のスキルアップ対策を検討する。 ・21世紀型のキャリア教育のプログラムを作成する。
	<p>(3) 行事に生徒が主体的に取り組めるように、目標、企画、実践方法を研究する。</p>	<p>学年 教科 生徒指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の精選を検討する。 ・行事の目標を明確化する。 ・生徒会活動において生徒主体で運営できる体制を整える。
	<p>(4) 異文化理解教育を推進する。</p>	<p>国際教育 教科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教育部を発展解消して、グローバル教育部を新設する。 ・異文化理解教育の充実を図る。 ・留学先（アジア）の拡大を図る。

	(5) 施設・設備の改善・充実を目指す。	校長 事務	<ul style="list-style-type: none"> ・自習スペースの拡張を検討する。 ・WiFi環境、ICT環境の充実を検討する。
	(6) ICT機器を利活用した指導の研究をする。	教科 事務	<ul style="list-style-type: none"> ・授業及び進路指導において、ICT機器を活用する研究を進める。
	(7) コース制指導の徹底を図る。	教務 進路指導 教科	<ul style="list-style-type: none"> ・各コースの特色・目標を明確化し、生徒の発達段階に応じた指導により、進路目標の達成を目指す。
	(8) 広報活動の改善・充実を図る。	広報	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の「今」を積極的にタイムリーに発信し、生徒の安定的確保に努める。 ・校内諸活動の「見える化」、すなわち在校生・保護者向け広報の充実により、在校生・保護者の学校満足度を高める。
	(9) 生活指導を徹底し規範意識の向上を図る。	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・自己管理能力向上のための指導を実践する。 ・時代の要請に基づくマナー・モラル指導を徹底する。